



## 平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 高圧ガス工業株式会社

コード番号 4097 URL <http://www.koatsugas.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 弘幸

問合せ先責任者(役職名) 取締役経理部長 (氏名) 大北 隆行

TEL 06-7711-2572

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日

配当支払開始予定日

平成25年12月10日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	36,508	△3.3	2,082	△7.3	2,341	△5.4	1,210	△10.9
25年3月期第2四半期	37,764	6.6	2,246	△3.8	2,476	0.3	1,358	△0.4

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 1,672百万円 (73.0%) 25年3月期第2四半期 966百万円 (△13.9%)

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期第2四半期	21.98	—	—	—
25年3月期第2四半期	24.65	—	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭	円 銭	
26年3月期第2四半期	69,833	42,171	42,171	58.1	738.03	738.03	738.03	
25年3月期	70,017	40,949	40,949	56.4	717.38	717.38	717.38	

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 40,613百万円 25年3月期 39,515百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金					合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	円 銭	
25年3月期	—	6.00	—	8.00	14.00	14.00
26年3月期	—	6.00	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	—	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

25年3月期期末配当金の内訳 普通配当 6円00銭 記念配当 2円00銭

### 3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	76,000	0.9	4,400	2.3	5,000	3.3	2,900	7.3	52.17

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期2Q	55,577,526 株	25年3月期	55,577,526 株
② 期末自己株式数	26年3月期2Q	548,513 株	25年3月期	494,616 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期2Q	55,055,961 株	25年3月期2Q	55,089,695 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)4ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、経済政策の効果により円高が是正され、輸出増による企業業績の改善がみられるなど景気回復への期待感が高まりましたが、新興国の成長鈍化等の下振れ懸念もあり、引き続き先行きの不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、グループ全体の連携や販売体制の強化をはかるとともに、効率化に努めながら積極的な営業活動を推進してまいりましたが、当第2四半期連結累計期間の売上高は365億8百万円(前年同期比3.3%減少)、営業利益は20億82百万円(前年同期比7.3%減少)、経常利益は23億41百万円(前年同期比5.4%減少)、四半期純利益は12億10百万円(前年同期比10.9%減少)となりました。

当第2四半期連結累計期間における、セグメントの業績は、次のとおりであります。

#### ① ガス事業

ガス事業を取り巻く環境は、震災復興需要の動きがみられるものの、海外景気の減速や建設、鉄鋼、電機、化学、半導体など仕向け先全般にわたり先行きが不透明な状況で推移いたしました。

このような事業環境のなか、主力製品の「溶解アセチレン」は、建設、橋梁など公共工事向け及び造船業界向けの需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

「その他工業ガス等」では、酸素、窒素が建設、鉄鋼、電機、化学、半導体向けなどの需要がそれぞれ減少したものの、アルゴン、炭酸が新規需要先の獲得及び一部の需要回復もあり、また、LPガス等の石油系ガスは輸入価格の上昇などもあり、売上高は前年同期を上回りました。

「溶接溶断関連機器」は、設備関連機器の需要の減少や造船向けの溶接棒等の需要が減少し、売上高は前年同期を下回りました。

「容器」は、輸出及び各種シリンダーガスの需要の低迷により中容器は減少し、売上高は前年同期を下回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は268億60百万円(前年同期比7.1%減少)、営業利益は17億89百万円(前年同期比9.7%減少)となりました。

#### ② 化成品事業

化成品事業を取り巻く環境は、住宅着工件数の増加を背景に建築用、建材用に需要を伸ばし、世界的原料高という未だ厳しい状況が続くなか、新しい技術の開発に注力し、環境にやさしい製品や付加価値の高い製品の開発に努めました。

「接着剤」は、ペガールが土木、建築、紙用が建材を中心に需要を伸ばし、塗料用、粘着用は新規需要の増加があり、土木用が海外向けに需要を伸ばしました。瞬間接着剤シアノンは、海外向けが円安により、売上高は前年同期を上回りました。

「塗料」は、建築改修向けに需要を伸ばし、また、屋根用が新製品の投入により増加し、売上高は前年同期を上回りました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は89億44百万円(前年同期比5.2%増加)、営業利益は6億78百万円(前年同期比1.7%減少)となりました。

#### ③ その他事業

その他事業は、LSIカードの需要の増加と海外向け光学機器等の需要の増加により、売上高は前年同期を上回り、当第2四半期連結累計期間の売上高は7億3百万円(前年同期比99.6%増加)、営業利益は1億22百万円(前年同期比514.5%増加)となりました。

(売上高内訳)

(単位: 百万円)

事業	区 分	第 80 期 第 2 四半期連結 累計期間	第 81 期 第 2 四半期連結 累計期間	増減額	増減率
ガス事業	溶解アセチレン (水酸化カルシウムを含む)	2,629	2,583	△46	△1.7%
	その他工業ガス等	13,439	13,770	331	2.4%
	溶接溶断関連機器	10,448	8,306	△2,141	△20.4%
	容器	1,547	1,335	△211	△13.6%
	その他	715	729	14	1.9%
	設備賃貸収入	133	134	1	0.9%
	合計	28,913	26,860	△2,053	△7.1%
化成品事業	接着剤	2,318	2,680	361	15.6%
	塗料	4,053	4,067	14	0.3%
	その他	2,121	2,192	71	3.3%
	設備賃貸収入	5	4	△0	△13.9%
	合計	8,498	8,944	446	5.2%
その他事業	L S I カード	200	225	25	12.6%
	その他	152	478	326	214.1%
	合計	352	703	351	99.6%
合 計		37,764	36,508	△1,255	△3.3%

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ1億83百万円減少して698億33百万円となりました。流動資産は、現金及び預金が増加したものの、売上債権が減少し前連結会計年度末に比べ6億96百万円減少し、410億19百万円となりました。固定資産は、有形固定資産及び投資有価証券の評価額の増加により前連結会計年度末に比べ5億13百万円増加し、288億14百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は、借入金が増加したものの、支払手形及び買掛金の減少などにより前連結会計年度末に比べ14億5百万円減少して276億62百万円となりました。

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は、利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加により前連結会計年度末に比べ12億21百万円増加して421億71百万円となりました。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、146億11百万円となり、前連結会計年度末と比べ7億56百万円増加しました。

各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果得られた資金は、6億5百万円(前年同期比55.9%減少)となりました。

これは主に、法人税等の支払額が8億9百万円及び仕入債務の減少額が18億53百万円あったものの、税金等調整前四半期純利益が23億31百万円、減価償却費が7億23百万円あったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果使用した資金は、8億44百万円(前年同期比49.3%減少)となりました。

これは主に、有形固定資産の取得による支出が8億5百万円あったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果得られた資金は、3億96百万円(前年は11億5百万円の支出)となりました。

これは主に、配当金の支払いが4億40百万円あったものの、短期借入金及び長期借入金の借入による収入が8億41百万円あったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点におきましては、平成25年5月15日に発表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

4. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	14,492	14,647
受取手形及び売掛金	22,387	21,191
電子記録債権	60	412
商品及び製品	2,439	2,325
仕掛品	380	441
原材料及び貯蔵品	1,120	1,153
繰延税金資産	773	719
その他	219	292
貸倒引当金	△156	△164
流動資産合計	41,716	41,019
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,185	5,129
機械装置及び運搬具(純額)	2,121	2,123
土地	12,541	12,527
建設仮勘定	93	290
その他(純額)	716	765
有形固定資産合計	20,657	20,836
無形固定資産		
のれん	116	97
その他	164	137
無形固定資産合計	280	235
投資その他の資産		
投資有価証券	6,004	6,606
繰延税金資産	233	18
その他	1,218	1,205
貸倒引当金	△94	△88
投資その他の資産合計	7,362	7,742
固定資産合計	28,300	28,814
資産合計	70,017	69,833

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	16,977	15,124
短期借入金	2,594	2,764
1年内返済予定の長期借入金	1,639	1,140
未払法人税等	853	835
賞与引当金	1,166	1,060
役員賞与引当金	93	—
その他	2,110	1,880
流動負債合計	25,435	22,805
固定負債		
長期借入金	2,023	3,194
退職給付引当金	176	150
役員退職慰労引当金	49	32
繰延税金負債	492	590
負ののれん	0	—
その他	889	889
固定負債合計	3,631	4,856
負債合計	29,067	27,662
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,885	2,885
資本剰余金	2,745	2,745
利益剰余金	33,048	33,817
自己株式	△244	△266
株主資本合計	38,434	39,181
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,080	1,431
その他の包括利益累計額合計	1,080	1,431
少数株主持分	1,434	1,558
純資産合計	40,949	42,171
負債純資産合計	70,017	69,833



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
四半期連結損益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
売上高	37,764	36,508
売上原価	27,791	26,513
売上総利益	9,973	9,995
販売費及び一般管理費	7,726	7,912
営業利益	2,246	2,082
営業外収益		
受取利息	2	2
受取配当金	70	82
受取手数料	43	65
負ののれん償却額	0	0
その他	226	211
営業外収益合計	343	363
営業外費用		
支払利息	40	35
その他	74	68
営業外費用合計	114	104
経常利益	2,476	2,341
特別損失		
投資有価証券売却損	—	0
投資有価証券評価損	6	—
ゴルフ会員権評価損	0	9
特別損失合計	7	10
税金等調整前四半期純利益	2,469	2,331
法人税、住民税及び事業税	935	836
法人税等調整額	68	175
法人税等合計	1,004	1,012
少数株主損益調整前四半期純利益	1,464	1,319
少数株主利益	106	109
四半期純利益	1,358	1,210

【四半期連結包括利益計算書】  
【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,464	1,319
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	△497	353
その他の包括利益合計	△497	353
四半期包括利益	966	1,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	870	1,560
少数株主に係る四半期包括利益	96	112

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,469	2,331
減価償却費	704	723
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	1
賞与引当金の増減額(△は減少)	△38	△106
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△54	△26
前払年金費用の増減額(△は増加)	△91	△89
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△178	△17
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△111	△93
受取利息及び受取配当金	△73	△85
支払利息	40	35
投資有価証券売却損益(△は益)	—	0
投資有価証券評価損益(△は益)	6	—
ゴルフ会員権評価損	0	9
売上債権の増減額(△は増加)	△946	835
たな卸資産の増減額(△は増加)	△99	20
仕入債務の増減額(△は減少)	1,110	△1,853
未払消費税等の増減額(△は減少)	△19	69
その他	△242	△389
小計	2,479	1,365
利息及び配当金の受取額	73	85
利息の支払額	△40	△35
法人税等の支払額	△1,139	△809
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,373	605
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△42	△42
定期預金の払戻による収入	42	42
有形固定資産の取得による支出	△1,588	△805
投資有価証券の取得による支出	△109	△58
投資有価証券の売却による収入	—	0
その他の支出	△38	△59
その他の収入	68	78
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,668	△844
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△692	170
長期借入れによる収入	—	1,300
長期借入金の返済による支出	△23	△628
配当金の支払額	△384	△440
その他の支出	△5	△5
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,105	396
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	△1
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,401	155
現金及び現金同等物の期首残高	15,256	14,456
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,855	14,611

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	28,913	8,498	352	37,764	—	37,764
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	28,913	8,498	352	37,764	—	37,764
セグメント利益	1,983	689	19	2,692	△446	2,246

(注) 1 セグメント利益の調整額△446百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年9月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	ガス事業	化成品事業	その他事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	26,860	8,944	703	36,508	—	36,508
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	26,860	8,944	703	36,508	—	36,508
セグメント利益	1,789	678	122	2,590	△507	2,082

(注) 1 セグメント利益の調整額△507百万円は各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行なっています。

## 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。